

処分事業が地域にもたらすメリットを活用して発展する地域の将来の絵姿は、地域の特性、ニーズを踏まえて、あくまで当該地域が主体的に検討すべきものである。しかし、様々なメリットを組み合わせ、広い意味での地域の発展の姿、地域振興プランを描くことは、必ずしも容易ではない。それを、国やNUMOが、電気事業者の協力を得て地域に示すことは、重要な参考となり得ると考えられる。(略)文献調査、概要調査、精密調査の3段階の調査は、処分事業を進めていくために不可欠なものであり、処分事業を構成する重要な位置づけを持つものである。そのため、調査段階から交付金制度を用意し、調査を受け入れる地域の振興を図ることが必要である。調査を行った地域は、最終的にも処分事業の立地地域となることが期待される。しかし、調査等の結果により、処分施設の立地地点に適さないとの結論となる地域もあり得ることを想定しておかなければならない。

(略)したがって、本書では、①処分事業全体を通じた地域振興プラン、②調査段階の地域振興プランに分けて、検討を行うこととする。

【処分事業全体を通じた地域振興プランのメニュー】

I 行政サービス・生活基盤関連

- ①行政サービスの行き届いたまち
- ②教育・スポーツ・文化のまち
- ③子供を育て易いまち
- ④循環型で環境にやさしいまち
- ⑤交通便利性の高いまち
- ⑥国際交流で発展するまち

II 医療・福祉関連

- ①福祉と健康増進のまち
- ②最先端の機能を備えた医療機関の整備されたまち

III 産業関連

- ①農林水産業を中心としたまち
- ②エネルギー産業との共生を目指したまち
- ③地場産業による地域おこしで活性化するまち
- ④地下事業で発展するまち
- ⑤観光で発展するまち
- ⑥中心市街地の再生によるにぎわいのまち
- ⑦企業・研究所誘致で活性化するまち
- ⑧新産業を創出するまち

【調査段階の地域振興プランのメニュー】

I 行政サービス・生活基盤関連

- 公共生活基盤・交通整備
 - ・市町村道の補修
 - ・コミュニティバスの購入、運用
- 安全・安心対策
 - ・避難場所、道路、防災連絡設備の整備
 - ・耐震不足の橋梁など公共施設の補強
- 子育て支援
 - ・学校などの備品、図書、スポーツ器具の整備
 - ・スクールバスの購入・運用
 - ・外国人教師を招聘しての教育事業
- 住民参加型イベントの開催
 - ・伝統芸能フェスティバル、美術展覧会の開催
- 人材育成事業
 - ・シンポジウム、先端技術研修会の開催
- 環境維持・保全・向上事業
 - ・地域の森林整備事業、景観整備事業
- 電気料金の実質的割引

II 医療・福祉関連

- ヘルパー派遣の充実
 - ・要介護者、育児支援等のヘルパー運営
- 公立病院の維持運営
 - ・先端医療技術導入事業
 - ・がんセンター機器更新事業
- 給食宅配サービスの提供
 - ・給食車の管理・運営
- 公共施設のバリアフリー化

III 産業関連

- 農林水産事業の育成
 - ・魚介類の種苗生産、放流事業
 - ・地域資源を活用した産品開発
 - ・ITを活用した地元産品の販路開拓事業
 - ・バイオ関連設備の整備
- 地場産業の育成
 - ・特産品の開発と販路拡大、観光パンフレット等の作成
 - ・立地企業への補助事業